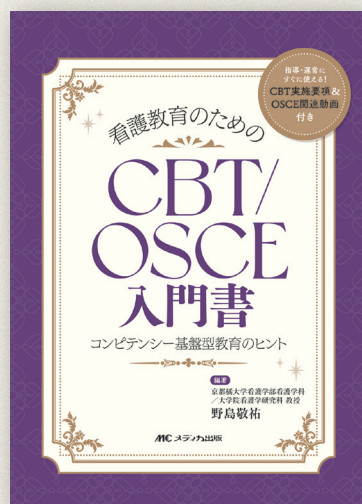


これからの看護教育に求められる、拠りどころとなる一冊
CBT/OSCEの共用試験化を見据えた学修評価導入ガイド



看護教育のための CBT/OSCE入門書

コンピテンシー基盤型教育のヒント

定価4,950円(本体4,500円+税10%)
B5判/160頁 ISBN978-4-8404-9172-3

編著 野島 敬祐

京都橘大学看護学部看護学科/
大学院看護学研究科 教授

指導・運営にすぐに使える!

CBT実施要項 &
OSCE関連動画
付き

令和6年度の看護学教育モデル・コア・カリキュラム改訂により、CBT/OSCEによる学修評価が導入され、今後、各大学での実施が見込まれています。

その一方で、看護教育における取り組みや情報はまだ十分に蓄積されておらず、教育現場で参考となる実践的な教材が求められています。

本書は看護教員に向けて、コンピテンシー基盤型教育への移行をはじめ、カリキュラム設計から評価までを体系的に示す実践的入門書です。今後の学修評価のあり方を考え、取り組みを進める際の道しるべとしてご活用ください。

最新のコアカリに対応

令和6年度看護学教育モデル・コア・カリキュラムに基づき構成。今求められているコンピテンシー基盤型教育について理解を深めることができます。

CBTとOSCEを体系的に理解できる

CBTで問われる知識と作問のポイント、OSCEで求められる実践能力、学生の学習方法、評価の考え方をわかりやすく解説します。

6つの課題でOSCEの実際がわかる

厳選した6つのOSCE課題について、評価項目、事前学習、当日の流れ、フィードバックまでを臨場感をもって解説。講義ですぐに活用できる内容です。

動画で現場での活用をサポート

OSCE当日の進行や現学内で実施する際のポイントをイメージできる動画を掲載。文章だけでは伝わりにくい実践場面を視覚的に理解でき、現場でも活用できます。

学生向け教材としても活用可能

看護学生の学習教材としても活用できます。採用をご検討の方は、当社までお問い合わせください。

本書の一部を
特別公開中



